



他市町公衛協や他団体のチラシ、広報物を1色、2色、フルカラーに分けて、見せ方の工夫や違いを探る参加者

「専門研修」は、公衆衛生推進委員の力量形成および専門的な知識技術の習得の場として、毎年テーマを変更して実施しており、市町支部単位の役員や、事務担当者、活動リーダーを対象として展開

「野外活動安全管理コース」は、自然環境を活かした活動を安全安心で継続して展開できるように、野外活動の安全管理に着目した研修です。水辺教室を想定

専門研修で人材養成・組織強化へ 力量形成、知識・技術の習得の場

今年度は「基礎研修の開き方」「野外活動安全管理コース」「広報・ツールづくりコース」「企画づくりコース」の4コースで、5月上旬から1月中旬まで順次開催しました。

「基礎研修の開き方コース」では、公衆衛生推進手帖を活用して各地域で独自に基礎研修が開催できるよう、研修の進め方のシナリオづくりを行いました。基礎研修とは、新任推進委員等に公衛協の基本的な情報(公衛協の役割、事業、募金など)を伝える場で、市町公衛協が主催する研修です。



作成した企画書を、発表する参加者

し、実際に現地踏査を行う安全管理計画をつくりました。

「広報・ツールづくりコース」は、公衛協活動をPRしていくツールづくりのノウハウを、体験を通して習得する研修です。我が公衛協の広報物を作成する実習と発表を通して、魅力アップ術を学びました。

「企画づくりコース」は、「こんな活動がしたい、こんなことをやってみたい」という思いを事業という形にまとめていく工程を、体験を通して学ぶ1泊2日の合宿研修です。発表と練りなおしを繰り返して、企画を完成させました。

いずれのコースも実践活動を行う際の基礎的な知識・技術を専門的に習得できるよう、工夫して実施してきました。次年度も、新たなコースの提案や研修内容の充実を図り、専門研修を開催いたします。ぜひ参加して、公衛協活動の活性化に役立てください。(地域活動支援センター)

瀬戸内海再生大署名活動を受けて法改正へ 瀬戸内海環境保全知事・市長会議より感謝状を受賞

平成19年の春から夏にかけて展開された「目指せ100万人!瀬戸内海再生大署名活動」をご存知ですか。この署名活動は、豊かで美しい瀬戸内海の再生に向けた法整備の実現を目指し、瀬戸内海沿岸の13府県の知事、18市町長で構成される瀬戸内海環境保全知事・市長会議の呼びかけにより実施されました。



当協会では、地区衛生組織代表者会議を通じて、各市町の公衛協の皆さまにご協力を頂き、署名運動を展開しました。

環境保全特別措置法改正記念シンポジウムにおいて、知事・市長会議から感謝状をいただきましたので、報告いたします。改めまして、ご協力いただいた皆さまに感謝いたします。

その成果として、平成27年10月2日、豊かで美しい瀬戸内海を再生するための「瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律」が成立し、公布・施行されました(改正法の内容は、5月号から掲載を予定しています)。

今後は、豊かで美しい瀬戸内海の再生に向けた実践活動が期待されます。引き続き、瀬戸内海をはじめとした各地域の環境保全活動にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

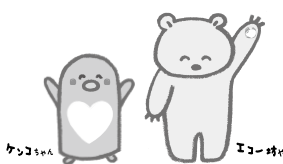
この署名運動に当協会が大きく貢献したことが評価され、平成28年2月8日に兵庫県で開催された瀬戸内海

平成27年度公衛協ブロック会議

公衛協ブロック会議を、次のとおり開催します。申込みや詳細については、各市町公衛協事務局へお問い合わせください。

- 主な内容
 - 平成28年度地域活動支援センター事業計画について
 - 平成28年度全県共通事業重点メニューについて
 - 平成28年度環境・健康募金事業のすすめ方
 - 事業に向けた意向調査 ほか
- 日時・会場 全会場とも10:00~15:00
 - 西部・呉ブロック 3月16日(水)
広島県公衆衛生会館6階講堂(広島市)
 - 福山・尾三ブロック 3月17日(木)
環境保健協会東部支所3階大会議室(福山市)
 - 北部ブロック 3月18日(金)
みよしまちづくりセンター1階集会室(三次市)
- 対象 市町公衆衛生推進協議会関係者 など

平成27年度 地区衛生組織活動資金募集



通称
『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成27年度で56回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額(円)
55,896,557

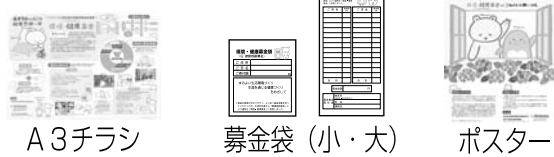
市町名	募金額(円)	達成率(%)
呉市	7,984,182	142.9
府中町	1,496,400	134.9
海田町	2,527,940	401.8
熊野町	1,420,600	270.1
坂町	347,300	120.0
江田島市	1,873,500	289.0
竹原市	1,721,700	269.4
大崎上島町	342,700	155.9
大竹市	2,536,440	394.2
廿日市市	3,234,674	203.5
廿日市市佐伯	399,107	164.3
廿日市市吉和	63,400	334.6
廿日市市大野	2,536,000	432.3
廿日市市宮島	208,918	457.2

市町名	募金額(円)	達成率(%)
安芸太田町	758,830	461.2
北広島町	0	0.0
安芸高田市	2,086,700	308.2
東広島市	4,450,175	112.2
三原市	1,599,680	72.9
世羅町	897,900	260.1
尾道市	4,397,600	136.4
福山市	8,989,655	89.9
府中市	1,093,166	124.8
神石高原町	322,500	156.3
三次市	2,239,268	189.0
庄原市	2,301,325	288.4
その他	66,897	-
合計	55,896,557	151.8

募金の使われ方(事務費配分金)

- 募金事業のPR用チラシやポスター、募金袋の作成費
- 振り込み手数料(公衛協から募金委員会に振り込む際)など

募金事業のPR用グッズの例



市町別一覧表(平成28年1月末現在)

※この表は、平成28年1月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。